PIXON **PZ-820**

センサーライト 多機能型

取扱説明書

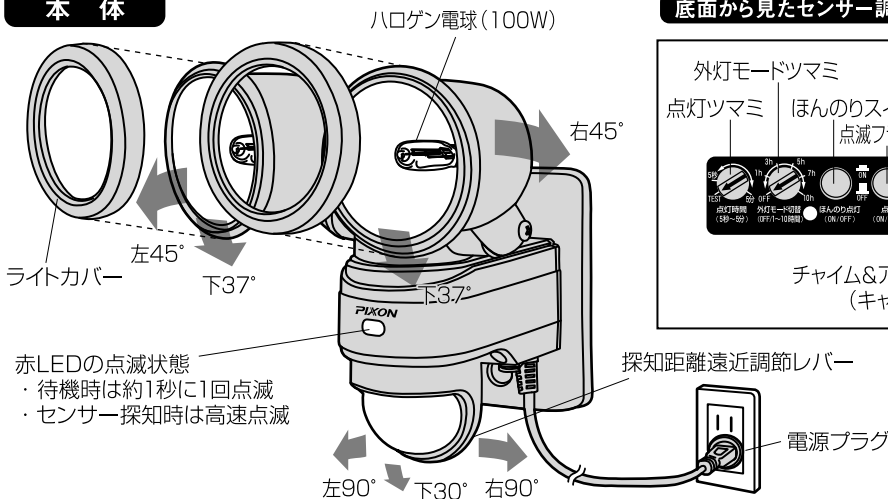
ALL WEATHER 防雨型

ハロゲン100W×2

この度は、PIXON センサーライト多機能型 **PZ-820**をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。本書はお読みになった後も大切に保管してください。

⚠ 注　　意

・取付けは引火しやすいもの、燃えやすいものの近くでは絶対に行わないでください。
・気温・気圧等の気象条件の変化によりセンサーがまれに誤作動することがありますが、故障ではありません。時間をおいて再度ご確認ください。

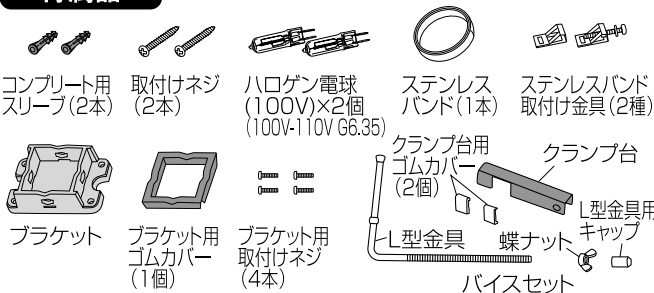
1. 部位説明

※ライト部・センサー部は、手でお好みの角度にできます。

ハロゲン電球の取付け方

1. ライトカバーを左に回して外し、ハロゲン電球を差込み、ライトカバーを取付けてください。

※ハロゲン電球は手袋か布を使って素手で触れないでください。

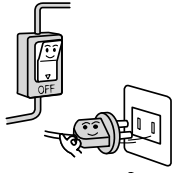
付属品

- コンプリート用スリーブ（2本）
- 取付けネジ（2本）
- ハロゲン電球（100V）×2個（100V-110V G6.35）
- ステンレスバンド（1本）
- ステンレスバンド取付け金具（2種）
- ブラケット
- ブラケット用ゴムカバー（1個）
- ブラケット用取付けネジ（4本）
- バイスセット：クランプ台用ゴムカバー（2個）、クランプ台、L型金具用キャップ、L型金具、蝶ナット

2. 仕様

電圧	AC 100V	
消費電力	200W（待機時1.5W）	
適用電球	ハロゲン電球100W×2個（100-110V G6.35）	
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー	
センサー探知範囲	水平約180° 最長約12m	
探知モードの点灯保持時間	約5秒～約5分	
外灯モード機能切替	OFF ／ 約1～約10時間	
ほんのり点灯切替	ON（30%の明るさで点灯) ／ OFF（100%の明るさで点灯）	
点滅フラッシング切替	ON ／ OFF	
点灯開始照度	80±30Lux以下 ※周囲が暗い時のみ点灯します（テストモード除く）	
電源コードの長さ	約5m	
本体サイズ	約幅173mm×奥178mm×高さ190mm（クランプ除く）	
本体重量	約1030g（クランプ除く）	
クランプの取付けサイズ	厚み	最小約15mm～最大約110mm
ステンレスバンド取付けサイズ	パイプ径	最小約45mm～最大約280mm
チャイム・アラーム	チャイムアラーム出力端子 ※別売チャイム・アラームP-10、P-20、R-185対応	
設置場所	本体	屋外用（防雨タイプ IP44）

3. ⚠ 警 告

①電源はコンセントから取ってください。

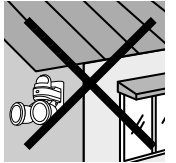
●電源は家庭用100Ｖ専用です。
●屋外コンセントは防雨型を使用してください。
●電線と直接つなぎたい場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
※電球を取替える時や漏電、停電後等の再調節で電源を切る必要があるためです。
　但し、電源工事による本機の不具合の責任は負いかねます。

②電球を取替える時は

●電球は消灯していても、本機の電子回路には電気が流れているので、突然ライトがつくと危険です。必ずコンセントからプラグを抜いて取替えてください。

③取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。

●ライト部、特に透明ガラス部は高温になります。燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けないでください。
●昼でも本体に物（布団や布等）を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでください。

④火傷に注意してください。

●点灯中、消灯後も電球、ライト部は熱くなっていますので絶対に触れないでください。

⑤取付ける場合は

●本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けないでください。
●必ず付属の取付け器具でしっかりと取付けしてください。
※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。

⑥本機を地面に対して斜め向き、下向き、逆さまには絶対に取付けないでください。

⑦本機を改造しないでください。

⑧電波を出す器具の近くには取付けないでください。

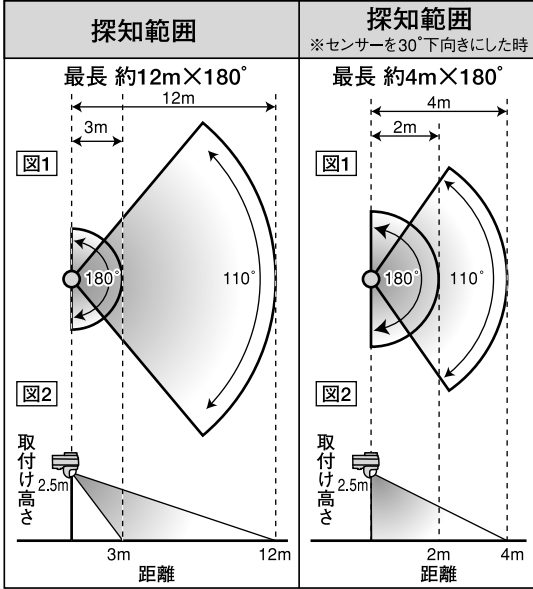
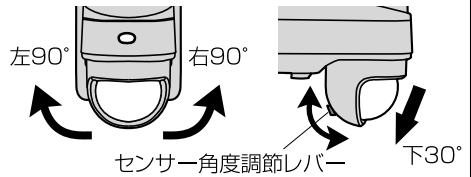
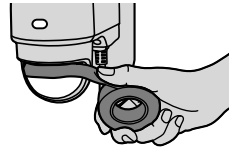
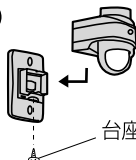
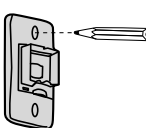
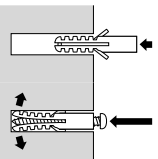
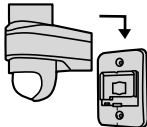
●電波を出す器具や本機が誤動作するときがあります。

※本機は探知範囲内に侵入する物（人、車等）に対して注意を促しますが、盗難や犯罪が発生しても一切の責任は負いません。
※製品改良のため、仕様および外観は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

4. センサーライトの探知範囲

●センサーは、最長約前方12m×180°の範囲で動く人や車を探知します。

※センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に探知が鈍くなります。図1の条件に合う場所に取付けてください。
※夏場は周囲の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、探知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

（高さ2.5mに設置時）
●取付け高さは最高3mまでです。
●取付け高さが低くなると探知範囲は短くなります。

●センサー探知範囲を狭くする。
・探知範囲を狭める場合、センサーレンズに市販のビニールテープを貼付します。
・上面に貼付すると探知範囲が短くなります。
・側面に貼付すると探知角度が狭くなります。

5. 取付け前の注意

センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図のような場所に取付けると、誤動作や動作しない時があります。

エアコン等の送風を受ける所

強い振動を受ける所

車の通る道路に面した所

電波の強い所

取付け高さが3m以上の所

6. 取付け方（取付けネジでの取付け方）

①

●本体の台座固定ネジを外し、台座を下向きに下げてから引き抜きます。

②

●壁等に台座の穴に通し、印を付けます。（アルミ板、薄鉄板の場合）印に電気ドリル等でφ3.3mmの穴を開けます。（木はφ3mm）
●付属の取付けネジで台座を取付けます。

③

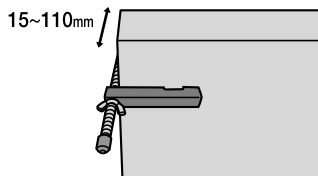
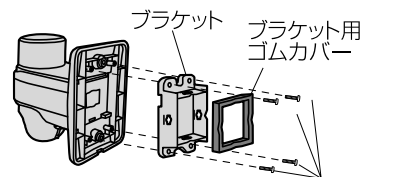
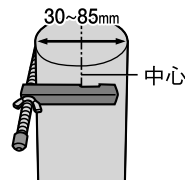
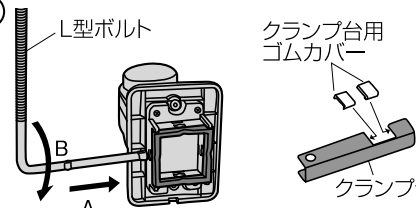
（コンクリートの壁の場合）
●振動電気ドリル等でφ6mmの穴を開け、付属のプラスチック製プラグを差込み、金づち等で軽く叩き、壁と面を合わせます。
●付属の取付けネジで台座を取付けます。

④

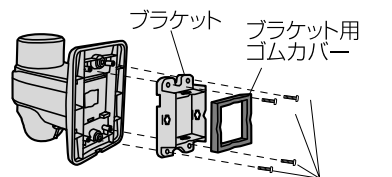
●本体を台座に差込み取付け、台座固定ネジを締付けます。

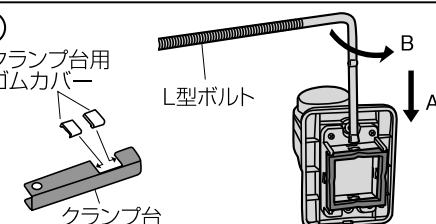
7. クランプでの取付け方

⚠注意　クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

角柱・壁はL型ボルトが当たるまでしっかりと入れて、挟み込んでください。

丸柱・パイプは大きさに合わせて挟む位置を替えてください。

7-1. 上向きの柱、壁、パイプの場合

①

●ブラケットをブラケット用取付けネジで本体に固定し、ブラケット用ゴムカバーを取付けます。

②

●L型ボルトをAの向きに差込み、Bの向きに90˚回します。クランプ台にクランプ台用ゴムカバーを差込みます。

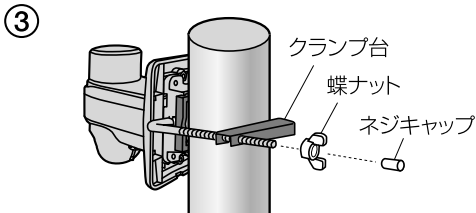
7-2. 横向きの柱、壁、パイプの場合

①

●ブラケットをブラケット用取付けネジで本体に固定し、ブラケット用ゴムカバーを取付けます。

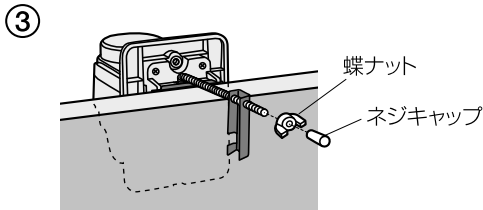
②

●L型ボルトをAの向きに差込み、Bの向きに90˚回します。クランプ台にクランプ台用ゴムカバーを差込みます。

7-1. 上向きの柱、壁、パイプの場合

③

●Lボルトを柱、壁、パイプを間にして、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

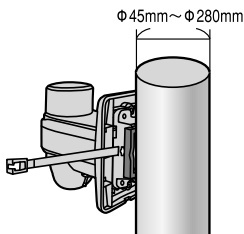
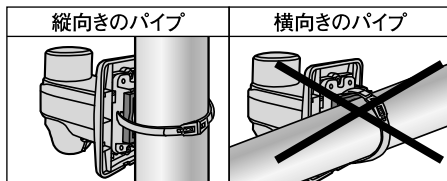
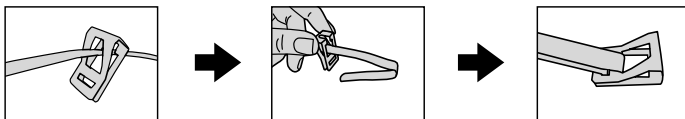
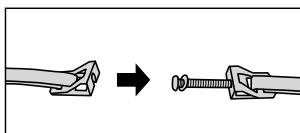
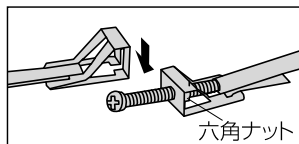
7-2. 横向きの柱、壁、パイプの場合

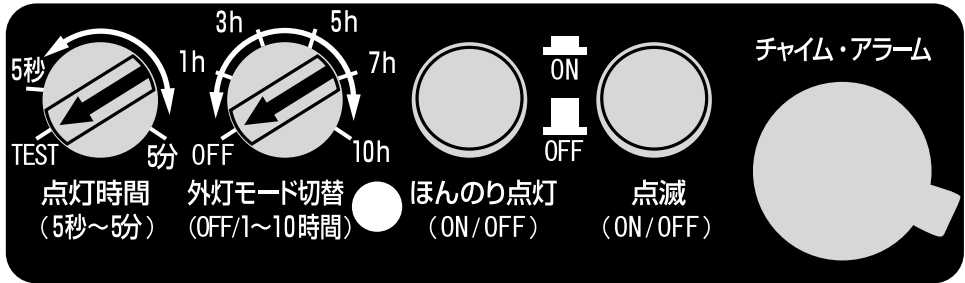
③

●Lボルトを柱、壁、パイプを間にして、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

8. ステンレスバンドでの取付け方

ステンレスバンドを取り扱う際には、軍手などを使用し、手などを切らないよう十分注意して作業を行なってください。

⚠注 意
・ステンレスバンドでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。
・ステンレスバンドを使用する柱には傷がつく場合があります。

① ステンレスバンドをブラケットの穴に通して、柱、パイプに巻きつけます。

② 丸いパイプに取付けの場合、縦向きのパイプには取付けできますが、横向きの丸パイプに対しては、本体の重みで回転してしまう可能性があるので、取付けないでください。

③ ステンレスバンド取付け金具を1個（ネジ無）端に取付けます。

④ 本体をパイプに取付け、ちょうど裏側に金具がくるようにバンドの長さを調節し、もう1個の（ネジ付）金具を取付けます。

⑤ 金具をネジで繋ぎ、六角ナットをペンチ等でおさえながらネジを締めてバンドをしっかり固定します。

9. センサーをお好みに調節

※センサーのテスト動作は“テストモード”で行ってください。

①（点灯時間）タイマー点灯保持時間調節 TEST / 約5秒～約5分

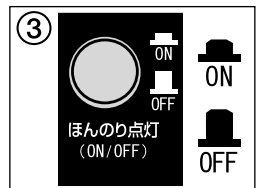
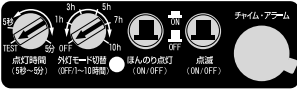
●テストモードは矢印をTESTに合わせて行なってください。
※テストモードは周囲が明るくても暗くても点灯。
●点灯時間の調節は、調節ツマミを5秒（約5秒点灯）から少しずつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。
※5秒～5分に回すと、周囲が暗い時のみ点灯。
※センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。
※探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。

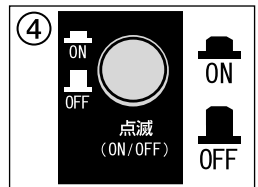
①
5秒
TEST
5分
点灯時間
（5秒～5分）

②（外灯モード切替）点灯時間調節 OFF / 約1時間～約10時間

●周囲が暗くなった時に自動点灯（外灯モード）。設定時間連続点灯します。ツマミで点灯時間を調節してください。
※設置環境（設置場所の明るさ）により点灯開始時間は異なります。
※周囲に人がいなくても、暗くなると点灯します。

③（ほんのり点灯切替）設定 ON／OFF

●外灯モード中の常時点灯が通常の30％の明るさの点灯になります。ボタンを押すとONとOFFが切替わります。
※周囲に人がいなくても、暗くなると点灯します。

④（点滅）設定 ON／OFF

●センサーで探知して5秒間フラッシングをし、設定時間（点灯時間）点灯します。ボタンを押すとONとOFFが切替わります。
※点灯中に再度センサーで探知してもフラッシングはしません。点灯のみ時間は延長されます。

10. センサーのテスト動作

※テストモード：初期動作確認用の為の動作です。
取付け時にはテストモードで動作の確認をしてください。
テストモードは明るくても点灯します。

11. センサーのモード設定

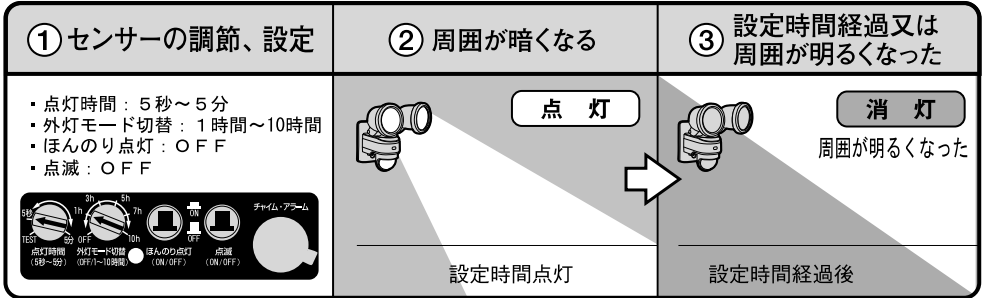
探知点灯モード

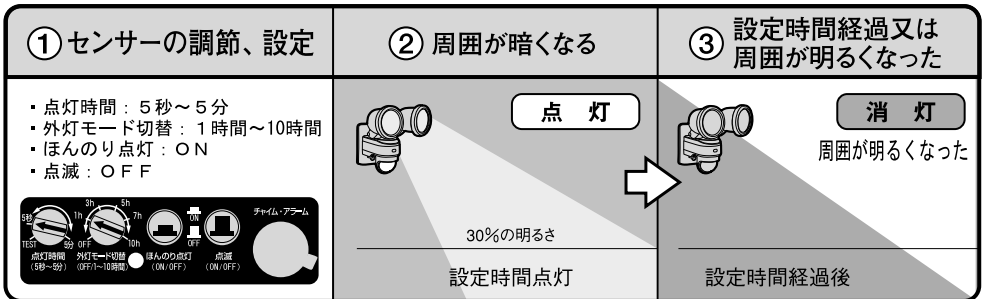
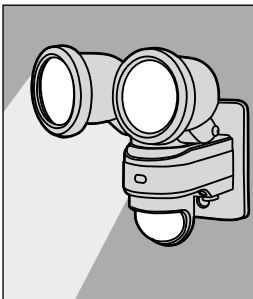
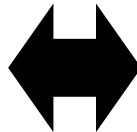
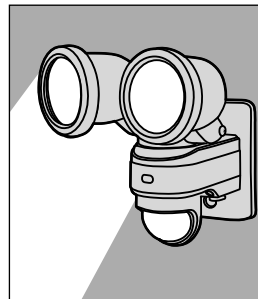
周囲が暗くなると、センサーで探知してライトが点灯します。

探知点灯モード＋フラッシング機能

周囲が暗くなると、センサーで探知してライトが5秒間点滅し、その後設定時間点灯します。

外灯モード

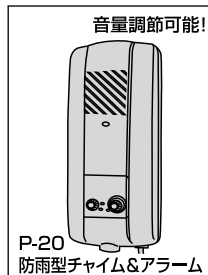
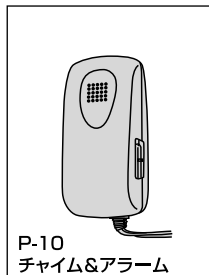
周囲が暗く（80±30Lux以下）なると自動点灯。設定時間（外灯モード切替ツマミ）経過後、自動消灯。
又は周囲が明るくなると自動消灯。消灯後は探知点灯モードになります。
※点滅スイッチONの時、外灯モード中でも人を探知すると5秒間点滅します。

外灯モード＋ほんのり点灯

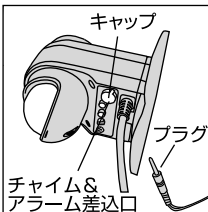
●周囲が暗く（80±30Lux以下）なるとほのかに（通常の30%の明るさ）自動点灯。
　設定時間（外灯モード切替ツマミ）経過後、自動消灯。又は周囲が明るくなると自動消灯。
　消灯後は探知点灯モードになります。
●ほんのり点灯中、センサーが探知すると設定時間（点灯時間ツマミ）の間100%の明るさで点灯します。
※点滅スイッチONの時、5秒間点滅後に100%の明るさで点灯します。

照度100%

※外灯モードでほんのり点灯スイッチがONの場合の照度

※通常点灯時の照度

12. チャイム・アラーム（別売）

●（別売）チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが探知して、自動的にチャイムまたはアラームが鳴ります。

●用途に応じてチャイムかアラームの2種類の報知音に切り替えられます。
- ・チャイム…爽やかなチャイムが来訪者の接近を知らせます。
- ・アラーム…アラームが約30秒間鳴り、侵入者を防ぐのに役立ちます。

●チャイム・アラームは別回路を設けておりますので、ライトの点灯に関係なく鳴ります。

RITEXシリーズ R185チャイム＆アラームも使用できます

●取付け方
本体下部にチャイム・アラーム差込口があります。キャップを外しチャイム・アラームのプラグを差し込みます。
※10mのコード付きです。コードの延長は勧められません。誤動作の原因になります。

13. 替球のお買い求めについて

●**替球は本機をお買い上げの販売店へご注文してください。**
尚、入手困難な場合は直接㈱プロトへご注文いただければお送り致します。

●R-111替球（ハロゲン電球100W）は¥1,400（消費税・送料込み）
但し、代金は前金でお願い致します。郵便切手でも結構です。

14. 故障かなと思った時

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	ライトに電源が入っていない	電源プラグが抜けていないか確認する（家庭用コンセントに差す）
	昼又は明るい場所に設置している	明るい場所では点灯しません（テストモード除く）
	センサー探知範囲の設定が適切でない 本機に向かって真っすぐ接近している	探知範囲を調節する （センサーを探知させたい方向に向ける）
	センサー探知部（センサーレンズ）が汚れている、蒸気や雨などの水滴が付いている	探知部（センサーレンズ）をやわらかい布で傷が付かないようにふき取る
	寒冷地など顔がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日に傘で顔や手が隠れている	本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するため左記の場合探知しにくい場合があります
	電球が切れている	電球を交換する
	電球を正しく取付けていない	電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に人がいても点灯しない	探知部に他の照明器具の光が入っている	他の照明器具の光が入らない場所に設置する
消灯しない	“外灯モード”になっている	外灯モード切替ツマミをOFFにしてください
	点灯時間ツマミ 5分 側に調節されている	点灯時間ツマミを 5秒 にあわせる **“9.①（点灯時間）タイマー点灯保持時間”**参照
	探知範囲内に人がい続けているため、時間が延長され消灯しない	探知範囲外に移動する
	回路が異常（エラー）している	電源プラグを抜き2分後再び差す （リセットして回路を正常に戻す）
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	テストモードになっている	点灯時間ツマミを 5秒 ～ 5分 にあわせる **“9.①（点灯時間）タイマー点灯保持時間”**参照
探知範囲に人がいないのに点灯する	“外灯モード”になっている	外灯モード切替ツマミをOFFにしてください
	探知範囲内に誤動作源がある	誤動作源を取り除く **“5.取付け前の注意”**参照
	探知範囲に道路があり、自動車や人の動きを探知している	探知範囲を規制する **“4.センサーライトの探知範囲”**参照

探知範囲に人がいるのに消灯する	点灯時間ツマミが 5秒 に調節されている	点灯時間ツマミを好みの時間に設定する **“9.①（点灯時間）タイマー点灯保持時間”**参照
	探知範囲内で人が静止している	本センサーは静止している人には性能上探知できません
チャイム・アラーム人がいないのに反応する （チャイム・アラームは別売り）	探知範囲内誤動作源がある ・昼は特に太陽の変化を受けやすい ・風などでよくゆれる物（看板、旗、植物等） ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ（無線ノイズ等） ・犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く （探知範囲を調節する）（左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する）（探知範囲を規制する）（センサーの向きを変える、センサーに探知角度調整チップを取付ける） **“4.センサーライトの探知範囲”**参照

15. サイズ